

女川中生の句 (抜粋)

平成23年5月の句

女川は今何色に見えますか
みあげれば がれきの上に こいのぼり
ただいまと聞きたい声が聞こえない
夢だけは壊せなかった大震災
将来は幼い子どもに今を伝える
ガンバレと ささやく町の風の声
故郷を奪わないでと手を伸ばす
見たことない 女川町を受け止める
青い空 見守っていてね いつまでも
今は亡き おばと歩いた 浜の道
晴れの日 は海がキラキラ 宝石箱
町も私も復興とともに育つてく
うらんでも うらみきれない 青い海
ありがとう 今度は私が がんばるね
逢いたくて でも会えなくて 逢いたくて
みんなの前 笑えているかな 自分の顔
海水についた すすらん 咲いていた
今思う 俺は女川大好きだ

平成23年11月の句

空の上 見てくれたかな 中総体
あの人 が 帰ってきた 夢を見た
空見ると 自分だけかな 虹見えた
震災後 夢で見た祖母に 手をふられ
女川の 止まった時間 動き出す
震災で 約束守れず 今悲し
和歌山で見た 故郷への募金箱
ボール手に あの日遊んだ 場所さがし
教室の 窓から見えた ショベルカー
この空は 遠い人とも つながってる
自分自身 前に進むと 日々思う
この町と 一緒に成長していきたい
白球を追ったあの場所 仮設建ち
あの雲に 悲しさすべて 流しこむ
聞いちゃった 育った家を こわす日を

平成24年5月の句

教室から 見えるあの場所 あの時が
あの空に あの空の上にいるんだね
いつまでも 震災のせいには してられない
サイレンの時 だけしゃべる 心の中で
がんばれと 言われなくても 分かっている
今思う あのと とき空まで 黒かった
友達よ 九州で今 何してる
希望の芽 小さく 咲いてる 道ばたに
星空に 届けば いいな みんなの句
何もない 女川町に 桜咲く
顔上げて 見あげる空に 壁はない
向かい風 負けじと 私歩を進め
春がくる それぞれの夢 咲きほこる
中総体 シュートに 込める ありがとう
おばあさん もう一年が 過ぎたのか
今分かる 幸せなのは この毎日
この夏は 必ず入るから 女川の海

平成24年12月の句

ガガガガガ ありがたい音 復興へ
前を見て 最初に見えた みんなの目
塚浜で ひろった貝から 波の音
あたたかい 気持ちで 十分 サンタさん
十七文字 忘れた 思いが よみがえる
神様にお願 いたけど 届かない
思い出を 語りながら 笑い泣き
本当は すぐ会いたい 亡き祖母に
女川の 願いを 叶えて 流れ星
スタートだ 夢見た 場所に 立つために
この背中 押してくれたの 支援の輪
星空へ 誓い続ける 頑張ると
気づいてよ まだまだ 待ってる SOS
毎日が カラフルな 日になっていく
あの日から 誰かが 必ずそばにいる
さあ行こう 未来輝く 女川へ

平成25年5月の句

空の友 「行つてきます」と 心の中
ワンコイン 未来のための 百円募金
震災を 理由にしては 進めない
溢れ出す 涙は 遠い 海の味
今年の春 去年と 違う 決意あり
石巻線 希望をのせて さあ出発!
広大な 宇宙に ぼつんと いる自分
震災後 交換ノート 再スタート
あの日から 私の毎日 早送り
背が伸びた あの頃よりも 二十センチ
一人はね さみしいんだよ おばあさん
物が 増え 置く場所さがす 休みの日
気がつけば 町のがれきに 花が咲く
ありがとう 言えばよかった 届かない
故郷よ 希望をもって 明日に行く
狭い仮設は 新しい 思い出で いっぱいに

平成25年11月の句

あのままで 動き出さない 大時計
女川に 希望の雨よ 降り注げ
「さようなら」 今も 聞こえる 君の声
空見上げ 今亡き祖母を 思い出す
あの日から 毎日空は 見てくれた
ありがとう やさしい 笑顔 夢を見た
変わらない 何日たっても 変わらない
家がない やつと 分かった そのつらさ
夢に見た 命の石碑が 目の前に
「頑張った」 声が 聞こえる 青い空
窓の外 想いつまった 石碑見え
何もかも 全てを 包む 朝の光
あの日から 一歩ずつでも 踏み出せた
碑の裏に 映る は 今の海
星空を見上げて 思う 過去のこと
いつになる 「あの日」という 意味 変わるの
除幕式 あの日と 違う 快晴の空
伝わるよ 強く長く 想つていれば



参考資料

佐藤敏郎

大川伝承の会／

一社）Smart Supply Vision／一社）まちとこ

大川小学校について



大川小学校ガイド

詳しい解説、Q&A、
メッセージ、資料等



これまで、これから
～大川小学校のこと



大川小学校とことば
仙台メディアテーク



大川竹あかり2025

女川での取組

NPOカタリバブログ「被災地の教育現場」



復興絵はがき



青空バレエボー
ル部Ⅰ＆Ⅱ



新学期は中島
みゆきから



すべては五七五の
中にⅠ＆Ⅱ

「春をかさねて」
「あなたの瞳に話せたら」について



みあげればがれき
の上にこいのぼり



公式HP



「母校への思いを映画に」
nippon.com



CINRA
「映画という救済」